

带状疱疹ワクチンについてのご案内

当院では2種類の带状疱疹ワクチンの接種が可能です。（診察後に予約が必要です）

带状疱疹ワクチンは水痘に罹ったことのある方の带状疱疹予防としての効果が認められています。50歳以上の方は接種可能ですので、接種をお勧めします。

带状疱疹とは

体の片側の一部にピリピリした痛みが現れ、その部分に水ぶくれを伴う赤い発疹が出現する病気です。水疱瘡（水痘）に罹ると治った後もそのウイルスが体の中に潜んでいて、免疫力が低下した時に発症します。日本人成人の90%以上が带状疱疹になる可能性があり、80歳までに3人に1人が発症すると言われています。特に50歳代から発症しやすくなります。带状疱疹が頭部や顔面に出ると目や耳の神経は障害され、めまい、耳鳴りなどの合併症、重症化すると視力低下や顔面神経痛などの重い後遺症が残ることがあります。また带状疱疹が治った後も長期に痛みが残ることがあり、带状疱疹後神経痛（PHN）と言われています。50歳以上で带状疱疹になった場合、約2割がこのPHNになると言われています。

* 带状疱疹を予防するワクチンは2種類あり、各々長所と短所があります。下記をご参考になさってください。

带状疱疹ワクチン2種の比較

| | 弱毒性生水痘ワクチン ビケン | 不活化ワクチン シングリックス |
|---------|--|--|
| ワクチン種類 | 生ワクチン | 不活化ワクチン |
| 接種方法/回数 | 皮下注射/1回 | 筋肉注射/2回 |
| 間隔 | — | 1回目の接種から2か月後6か月以内に2回目を接種 |
| 発症予防効果 | 51.30% | 50歳以上97.2% 70歳以上91.3~97.9% |
| 神経痛予防効果 | 66.50% | 88.80% |
| 効果の持続期間 | 5年程度 | 8年後で84.0%の有効率 |
| 副反応 | 接種部位の痛み、腫れ 水痘様発疹（1~3%） | 接種部位の痛み、腫れ、発赤 筋肉痛、全身倦怠感 |
| 接種できない方 | 妊娠している方 免疫抑制状態の方 抗リウマチ・抗がん剤治療中の方 免疫抑制剤治療中の方 | アナフィラキシーのある方 明らかな発熱のある方 |
| 費用 | 7000円（自費） | 20000×2回 合計40000円（自費） |
| 対象者 | 50歳以上 | |
| 長所 | ・ 1回で済む ・ 料金が安い | ・ 予防効果が高い ・ 持続期間が長い ・ 免疫低下の方にも接種可能 |
| 短所 | ・ 持続期間が短い ・ 免疫低下の方は接種できない | ・ 2回接種が必要 ・ 料金が安い |